

令和3年度 高知県老人クラブ連合会若手委員会 第1回総会 協議報告

日時：令和3年6月24日（木）13：30～15：00

場所：高知県立ふくし交流プラザ5階 「研修室D」

出席者：若手委員12名

次 第

1. 開会

*委員長挨拶

*事務局長挨拶

*自己紹介（全委員）

議長：若手委員長 川村 渡

2. 令和2年度の事業報告について・・・・・・・・・・P8～10

（事務局から資料により報告）

3. 令和3年度の事業について

①若手委員会での会員増強運動・・・・・・・・・・P11 参考

（事務局より説明）

P11「市町村別クラブ数・会員数の推移」でも分かるように、クラブ数と会員数が年々減少していることから、若手委員会を中心に若手を増やす会員増強運動を行うことを提案。

（委員から取組状況の報告があった。）

〈土佐市〉 ウォーキングやバス旅行やニュースポーツなどを行ない会員が増えている。また植物苗（コキア等）を販売し、活動費を増やしている。

〈宿毛市〉 フロッカー教室を開催しており、会員外の方も参加している。何回か足を運んでもらうことで加入を勧めていきたい。

〈香南市〉 高齢者クラブが何をしているか地域に知ってもらうが大切。

市老連の広報誌を作成したいと2年間提案していたが、作成にはかなりの予算がかかるため、実施するまでに至ってなかったが、今年度作成できるようになった。

市からの紹介で、広告費収入で編集と印刷代を賄える会社があることを知り、現在準備中。

すでに単位クラブで会報を作成しているパソコンに詳しい方など2～3名で作成予定。

（委員長より）

会員を増やす成果も少しずつ出ていることから、特に目標会員数は決めず、今年度はみんなで若手独自の活動を積極的に行ない情報共有していくことにする。

②鳥取県&高知県若手委員会 情報交換会について（Web 開催）・・・P12～14 参考
（事務局より説明）

コロナウイルスの影響で、四国大会や中四国ブロック等研修会等の県外交流が
2 年間中止となり、情報共有が途絶えている。

そこで、全国でも活発に取り組んでいる鳥取県若手委員会（P13 参考）と
Web にて情報交換会を開催することを提案。

（各委員）

委員合意により、次の内容で開催することになった。

- | | |
|--------------------------------------|--------------|
| 〈開催日時〉 令和3年9月13日（月）13：00～14：00（60分間） | |
| 〈会場〉 県立ふくし交流プラザ2階「高齢者能力開発室」 | |
| 〈対象者〉 県老連若手委員 | |
| 〈次第（案）〉 | |
| ・ 県老連若手委員会の活動について（鳥取県と高知県の若手委員長より） | 20分（1人10分以内） |
| ・ 委員の活動発表（鳥取県2名・高知県2名） | 20分（1人5分以内） |
| 発表者を委員の中から決める。 | |
| <u>松岡 善郎（土佐市）、山崎 一（四万十町）</u> 以上2名 | |
| ・ 質疑応答 | 20分 |

③会員パワーアップ研修会について

（事務局より説明） 令和元年度まで県内1会場にて150～200名規模で開催し
ていたが、コロナ禍のため昨年度は県内3会場にて開催した。
今年度も3会場に分けて開催してすることを提案。
開催時期は12月～3月を予定

（委員より）

県内3会場で合意。開催時期は12月～3月

*協議の結果、西部と中部は未定で事務局へ一任となった。

①東部：安芸市 ②西部：四万十市 ③中部：未定

④元気ハツラツ&はちきん大会について

（事務局より説明）

昨年度は中止となったが、本年度は現在のところ開催予定とし、規模縮小で
準備を進めていく。

〈開催日時〉 令和3年12月10日（金）13：00～15：30

〈会 場〉 高知市春野文化ホール「ピアステージ」大ホール

〈運 営〉 県老連若手委員&女性委員

〈観覧者人数〉※コロナウイルス感染状況を踏まえ募集人数を調整する。
観覧募集開始を行う10月上旬に合わせて人数を決定する。

〈プログラム〉

・市町村の芸能発表

(前回出演していない市町村を優先的に募集するが、出演数が満たない場合は他市町村にも呼びかけを行う。)

*前回の開催時間は10:30~15:00まで12市町村が出演
南国市、土佐市、須崎市、香美市、東洋町、奈半利町、田野町、
安田町、北川村、馬路村、芸西村、本山町、大豊町、大川村
いの町、仁淀川町、越知町、中土佐町、梶原町、津野町、黒潮町
以上21市町村



〈出演団体の募集方法〉

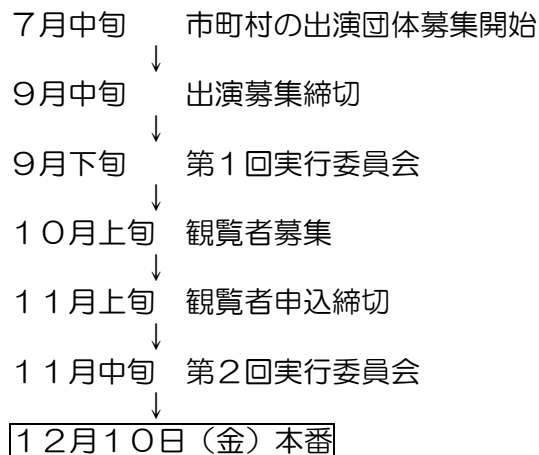
事務局の説明では、前回出演していない上記市町村を優先的に募集し、出演数が満たない場合は他市町村にも追加募集を行うとしていた。

しかし、応募団体が少ないことが見込まれるため、募集は全市町村を対象に行い、応募が多い場合は前回出演していなかった市町村を優先することとする。

〈準備スケジュール〉

*実行委員メンバーは若手委員会、女性委員会の常任委員とする。

常任委員以外の委員も意見等を受け付け、協議結果は各委員にも文書にて報告する。



4. 意見交換 委員から以下の質問があった。

質問：〈安芸市〉コロナ禍の中、芸能大会はやっているか。

回答：例年、芸能大会を行っている市町から手が上がり、昨年度はどの市町村も中止になっていた。

〈宿毛市〉昨年は中止だったが、今年は6月30日に開催予定。

若手委員会も出演。講師は頼まず、自分たちでYouTubeを見ながら演目を決め、練習を行う。(演目：秋田大黒舞)

昨年度から演目を決め感染予防しながら月1回~2回行う。

会場は座席の間隔を空け、人員を減らしている。

質問：〈奈半利町〉 コロナの影響で活動がしにくい状況になっている。
取組事例を教えてください。

回答：〈黒潮町〉 中止になった体育大会に代わり、体育館内でボッチャやワナ
ゲ、フロッカーなどコートに分かれて大会を行った。

〈宿毛市〉 昨年度フロッカー交流会を行った。ボッチャ用品を購入したので、
今年度取り組んでいきたい。

〈室戸市〉

- 少人数で食事は無しでミニ運動会や七夕さんなどを行なった。
単位クラブで生命保険助成事業を申請し助成金がもらえるようになった。
- 近くで集える場所をつくりたい。
羽根の中島ファームでコスモス祭りを開いたりしたい。
コロナが終われば、他の地域とも交流していきたい。